

特色ある学校づくりに係る資料（令和元年度）

学番	31	学校名	県立阿賀野高等学校	校長氏名	小畑 智嗣
----	----	-----	-----------	------	-------

I 校長として目指している学校像

- 生徒、保護者に信頼され、地域に貢献できる学校を目指します。
- 生徒の自己実現が図れるために、学習指導・生徒指導・進路指導を充実し、「粘り強く」指導を行う学校
 - 教育活動を通して、人権感覚や規範意識を養い、一人ひとりを認め合う、心豊かな生徒を育てる学校
 - キャリア教育を充実させ、職業観、勤労観を身に付けさせ、生徒の就職・進学への希望が実現できる学校

II 学校の目標を実現するために必要な教師像

- 生徒一人ひとりを大切にし、個に応じた指導・支援を継続的に行い、進路希望を実現するために
- ユニバーサルデザインの視点を取り入れたわかりやすい授業を実践するために、常に教科指導の研鑽に励む教師
 - 生徒の自律心と規範意識の高揚を図るため、丁寧で粘り強い指導を行う教師
 - 生徒の進路実現に向けて、継続的に進路指導ができる教師

III オンリーワンスクールの取り組み

- 教育目標である「常識と責任を持ち、社会に信頼される人物を育成する」ために、次のことに力を入れます。
- 授業の充実と学力の定着と向上
 - 地域とともにキャリア教育を推進
 - 規範意識の醸成とモラルの育成

IV 具体的な取り組み

- 基礎・基本に重点を置いた学習を行う。また、授業を工夫し、わかる授業を展開するとともに、生徒一人ひとりに応じた指導の拡充を図る。
- 地域の行政や企業、大学との連携を積極的に行い、職業感の育成や進学意欲の向上を図る。
- 基本的な生活習慣や授業規律を確立し、規範意識の醸成を図る。また、生徒と積極的にかかわることで、いじめ等の未然防止・早期解消に努める。